



2018年11月2日

各 位

会社名 S Gホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 町田 公志
(コード番号:9143 東証一部)
問合せ先 取締役 管理・統制担当 笹森 公彰
(TEL 075-693-8850)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年8月10日に開示した2019年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2019年3月期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 修正の内容

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,075,000	66,000	69,500	39,500	124.37
今回修正予想(B)	1,100,000	67,500	71,500	40,500	127.52
増減額(B-A)	25,000	1,500	2,000	1,000	
増減率(%)	2.3	2.3	2.9	2.5	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	1,045,032	62,709	64,870	36,021	115.48 (注2)

- (注) 1. 2018年3月期は決算日変更による変則決算を行っているため、2017年3月21日から2018年3月31日となっております。また、2018年3月期には、海外連結子会社の決算日を統一したことにより、2017年1月1日から2018年3月31日の海外連結子会社の業績が反映されております。
2. 当社は、2017年8月18日開催の取締役会において、2017年9月21日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行うことを決議いたしました。また、当社普通株式の東京証券取引所市場第一部への上場に伴うオーバーアロットメントによる売出しに関連し、2018年1月11日を払込期日として、自己株式7,192,500株を第三者割当により処分しております。前期実績の1株当たり当期純利益については当該株式分割及び自己株式の処分を考慮した期中平均株式数により算出しております。

(2) 修正の理由

当第2四半期累計期間における業績は、高付加価値サービスの提供及び適正運賃收受の取組みにより営業収益が増加していることで堅調に推移しております。またこれを受け、働き方改革及び輸送インフラの強化への対応を前倒しで推進しております。

第3四半期以降につきましても継続的に適正運賃收受に取り組むとともに、働き方改革及び輸送インフラ強化の対応を積極的に実施してまいります。

このような当第2四半期累計期間の業績及び今後の見通しに基づいて業績予想を見直した結果、通期の連結業績予想においては、営業収益は従来予想に比べ250億円増加の1兆1,000億円、営業利益は従来予想に比べ15億円増加の675億円といたしました。

なお、通期の平均単価は従来想定607円を見直し、614円を見込んでおります。また、取扱個数は従来想定12.7億個を見直し、12.8億個を見込んでおります。

※ 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はこれらの数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上